



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場取引所 東大

上場会社名 マルシェ株式会社

コード番号 7524 URL <http://www.marche.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷垣 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 川角 茂樹

TEL 06-6624-8100

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	10,327	△17.6	368	96.7	395	115.6	163	—
22年3月期第3四半期	12,526	△8.4	187	△34.7	183	△37.7	△875	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	19.49	—
22年3月期第3四半期	△104.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	8,613	4,825	56.0	574.44
22年3月期	8,580	4,782	55.7	569.03

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 4,825百万円 22年3月期 4,779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
23年3月期	—	8.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	△13.4	400	109.7	400	84.1	250	—	29.76

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 - ）、除外 一社（社名 - ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q 8,550,400株	22年3月期	8,550,400株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q 150,821株	22年3月期	150,682株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q 8,399,637株	22年3月期3Q	8,399,914株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期の連結業績予想に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
〔参考〕グループ業態別出退店の状況	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前半は好調な新興国経済に牽引され、緩やかな回復をみせたものの、後半は円高と政策効果の息切れにより足踏み状態に逆戻りしており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましては、一部の業態で来客数の持ち直し等が見られるものの、全体としては消費者の節約志向が続く中、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、既存店舗の営業力強化と小型店舗での新規出店により、収益力の改善に注力いたしました。既存店舗の営業力強化として、「お客様満足度の向上」を営業戦略の柱とし、QSCの見直しの他、お客様のニーズを先取りしたフェアを実施する等、組織力を活かした販売促進等により底上げを図ってまいりました。

また、新規出店につきましては期初の出店計画を達成し、第3四半期累計期間で33店舗の新規出店を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は103億27百万円(対前年同期比17.6%の減)、営業利益は3億68百万円(対前年同期比96.7%の増)、経常利益は3億95百万円(対前年同期比115.6%の増)、四半期純利益は1億63百万円(前年同期は8億75百万円の四半期純損失)となりました。

【当第3四半期の連結業績の概況】

	前第3四半期 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	対前年同期比	
			増減額	伸率(%)
売上高(百万円)	12,526	10,327	2,199	17.6
営業利益(百万円)	187	368	181	96.7
経常利益(百万円)	183	395	212	115.6
四半期純利益(損失)(百万円)	875	163	1,039	-
1株当たり四半期純利益(損失)	104円28銭	19円49銭	-	-

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

総資産、負債、純資産及び自己資本比率の状況は下記の通りとなります。

(単位:百万円)

	22年3月期末	当第3四半期末	増減額	前第3四半期末
総資産	8,580	8,613	33	10,234
負債	3,797	3,788	8	4,773
純資産	4,782	4,825	42	5,460
自己資本比率(%)	55.7	56.0	0.3	53.3

当第3四半期連結会計期間末におきましては、未収入金や差入保証金が減少したものの、現金及び預金の増加等により、総資産が前連結会計年度末に比べ、33百万円増加し、86億13百万円となりました。

負債は、借入金の返済による減少などにより、前連結会計年度末に比べ、8百万円減少し37億88百万円となり、純資産は前連結会計年度末に比べ、42百万円増加し48億25百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第4四半期の当社を取り巻く経営環境は引き続き不透明な状況で推移することが想定されます。

このような状況を踏まえ、連結業績予想につきましては現時点においては平成22年11月8日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想を据え置いております。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

(棚卸資産の評価方法)

当第3四半期連結会計期間末の棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(経過勘定科目の算定方法)

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

(連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺方法)

連結会社相互間の債権と債務の相殺消去

当該債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該差異の調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

連結会社相互間の取引の相殺消去

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときは、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ28百万円増加し、税金等調整前四半期純利益は133百万円減少しております。

3. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,618,383	2,404,513
売掛金	667,855	512,692
完成工事未収入金	—	22,666
商品及び製品	57,549	55,923
未成工事支出金	—	421
原材料及び貯蔵品	66,482	61,580
未収還付法人税等	—	34,491
その他	245,118	515,970
貸倒引当金	△20	△30
流動資産合計	3,655,368	3,608,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,588,886	1,229,405
土地	1,573,048	1,655,226
その他(純額)	171,512	162,489
有形固定資産合計	3,333,447	3,047,121
無形固定資産		
のれん	3,448	8,067
その他	102,460	110,711
無形固定資産合計	105,909	118,778
投資その他の資産		
投資有価証券	91,802	100,099
差入保証金	1,328,788	1,590,557
その他	189,382	207,897
貸倒引当金	△90,821	△92,310
投資その他の資産合計	1,519,151	1,806,243
固定資産合計	4,958,508	4,972,143
資産合計	8,613,877	8,580,373

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,347,433	807,569
1年内返済予定の長期借入金	584,820	584,820
未払金	652,180	780,543
未払法人税等	34,937	24,102
賞与引当金	66,500	84,360
資産除去債務	18,400	—
その他	110,574	363,124
流動負債合計	2,814,847	2,644,519
固定負債		
長期借入金	105,465	526,025
長期預り保証金	523,240	532,673
長期リース資産減損勘定	876	1,417
資産除去債務	224,071	—
繰延税金負債	12,228	25,651
その他	108,058	67,387
固定負債合計	973,940	1,153,155
負債合計	3,788,787	3,797,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,530	1,510,530
資本剰余金	1,619,390	1,619,390
利益剰余金	1,832,874	1,781,627
自己株式	△154,930	△154,836
株主資本合計	4,807,863	4,756,711
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,226	22,986
評価・換算差額等合計	17,226	22,986
新株予約権	—	3,000
純資産合計	4,825,090	4,782,697
負債純資産合計	8,613,877	8,580,373

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	12,526,698	10,327,364
売上原価	4,830,188	4,133,973
売上総利益	7,696,510	6,193,391
販売費及び一般管理費	7,509,392	5,825,268
営業利益	187,117	368,123
営業外収益		
受取利息	4,027	1,879
受取配当金	690	790
受取家賃	13,658	12,024
違約金収入	3,041	5,474
その他	8,298	20,279
営業外収益合計	29,716	40,446
営業外費用		
支払利息	15,955	8,559
貸倒引当金繰入額	13,912	—
その他	3,530	4,457
営業外費用合計	33,398	13,016
経常利益	183,436	395,553
特別利益		
固定資産売却益	12,833	7,425
賞与引当金戻入額	23,223	8,312
貸倒引当金戻入額	—	181
資産除去債務戻入額	—	45,000
子会社株式売却益	—	3,600
新株予約権戻入益	—	3,000
特別利益合計	36,057	67,520
特別損失		
固定資産除却損	55,910	13,092
固定資産売却損	18,820	6,663
貸借契約解約損	208,793	33,550
減損損失	394,839	85,210
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	119,227
過年度損益修正損	6,321	—
その他	—	11,513
特別損失合計	684,687	269,257
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△465,194	193,815
法人税等	410,765	30,147
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△875,960	163,668

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

[参考] グループ業態別出退店の状況

		前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)					当第3四半期 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	
						増減数					増減数
直 営 店	酔 虎 伝	37	3	10	30	7	30	0	6	24	6
	八 剣 伝	121	7	19	109	12	109	26	10	125	16
	居 心 伝	46	1	9	38	8	38	4	2	40	2
	海 心 丸	11	0	3	8	3	8	0	5	3	5
	串 ま ん	6	0	2	4	2	4	1	0	5	1
	八 右 衛 門	5	0	1	4	1	4	0	0	4	0
	そ の 他	26	0	13	13	13	9	2	4	7	2
	小 計	252	11	57	206	46	202	33	27	208	6
加 盟 店	酔 虎 伝	27	2	2	27	0	27	4	3	28	1
	八 剣 伝	410	19	23	406	4	406	15	24	397	9
	居 心 伝	11	0	0	11	0	11	2	1	12	1
	そ の 他	9	4	0	13	4	13	3	2	14	1
	小 計	457	25	25	457	0	457	24	30	451	6
	合 計	709	36	82	663	46	659	57	57	659	0